

# 院内トリアージ実施基準

## 【トリアージ】

治療の緊急性や症状の重症度から治療の優先順位を決定して搬入・治療などを行うことをトリアージといいます。優先順位を決定するためには、特定の基準を用います。

## 【トリアージ実施対象者】

以下の時間に受付をした救急搬入患者を除く、外来患者様を対象とします。

平日 17時00分 ～ 翌8時59分  
土曜日 12時00分 ～ 翌8時59分  
日曜日・祝日 9時00分 ～ 翌8時59分

## 【トリアージの基本姿勢】

- ・院内での緊急性を判断し、緊急性に応じた診療を行います。
- ・効果的なトリアージは、実施者の知識、技術、態度に依存します。
- ・トリアージは受付後から10分～15分以内に開始します。
- ・トリアージは開始から3分～4分以内に完了します。
- ・トリアージは病名を予測することではありません。
- ・経時的にトリアージの状態を再評価します。

## 【トリアージ分類と再評価時間(JTASをもとに作成)】

レベル	緊急度	状態	再評価	診療場所
レベル1	蘇生	生命や四肢を失う恐れがある状態であり、直ちに積極的な介入が必要な状態である。	直ちに	救急室
レベル2	緊急	潜在的に生命や四肢の機能を失う恐れのある状態で迅速な介入が必要な状態である。	15分以内	救急室
レベル3	準緊急	重篤な問題に悪化し得る潜在的な可能性のある状態であり、日常生活にも支障がある状態である。	30分以内	診察室 または 救急室
レベル4	低緊急	潜在的に悪化や合併症を生じる可能性がある状態であり、1～2時間以内に治療を開始または再確認して安心させることが望ましい。	60分以内	診察室
レベル5	非緊急	急性期の症状でありうるが緊急性のないもの。慢性期症状の一部である。	120分以内	診察室

## 【トリアージの流れ】

- ・受付後10分～15分以内に、トリアージ専任看護師が問診票の記載内容を確認及び問診を実施し、トリアージを行います。
- ・患者様のトリアージレベルに応じて診察の順番を決定します。レベル1、2の患者様は救急室に入室していただきます。レベル3、4、5の患者様は診察順番になったら診察室に入室していただきます。
- ・レベル3、4、5で診察待ちの間に再評価までの時間が経過した場合はトリアージの再評価を行います。